

- Holo ecchi live 

成年  
コミック

対魔忍

# シオカゼ

TAIMANIN SHIOKAZE

敗北の代償

無意識アクス

肉体改造





TENSAI MESUGAKI  
MAHOUTUKAI

あらすじ

シオン

- アイドル・対魔忍! ? -

魔界から溢れ

出した魔族に対抗するべく

対魔忍が育成された。魔法という特

別な才に恵まれたシオンは邪悪な闇へと立ち向かう...



対魔忍様だ……」

うわ…めっちゃ注目されてる…)

「いつもありがとな！」



「はいはい、この前魔族出たみたいだから気を付けてね〜」

「わかりました！パトロールご苦労さまですっ！」

（感謝されてるし……まあ……気分はいいかな）





怪人出現

対魔忍シカセ  
支援を要請する

対魔忍 情報共有システム

本部から魔族の出没情報を知らせる。位置情報を共有し、全対魔忍と迅速に連絡が取れるぞ！

「ん？魔族の出現情報か。はあ……また出たの〜？」

「……この魔族対策本部……魔族の出現を確認  
該当区画、魔族への討伐任務が提案されております……」

ピカッ

「場所……裏通りの所か」





「承認ッっと……シオンのパトロール中に来る命知らずめ。  
街の平和を脅かす魔族は成敗しないわ。」

……任務承認を確認……魔族にシオンが使者を討つ……





裏通り

「お前がこの街の対魔忍だとお？」

随分貧相だなあ！」

「ういっ、魔族がシオンに口答え……」

「死ねえ！ 炎獄爆散ッ！」





氷遁 氷壁 (アイシクルウォール)

氷の盾を展開する魔法。シオンちゃんは忍術はあまり得意ではないので名前だけ氷遁にしている。

氷遁

アイシクルウォール  
氷壁

キキキ

「いきなり攻撃仕掛けてくんな  
たに言われたくないんですけど…」

「く、氷属性とは…相性が悪す  
ま……」

「何が氷遁だ！ 鬼いっさり魔法ではないか貴様！ なぜ魔族  
の技術革新の結晶である魔法を使える…卑怯者め！」

Message

シオンは氷魔法・アイシクルウォールで攻撃を防いだ



# 氷遁 氷刃 (フロストエッジ)

氷の刃を射出する魔法。氷属性で生み出した氷を風属性魔法で鋭く研いで射出する複合魔法。

「逃

がすわけないでしょ！  
「棄<sup>うが</sup>てッ！」

氷遁

氷刃

フロストエッジ

エッジ

とキッ

パキッ

Message

シオンは氷魔法・フロストエッジを放った...



「あっけなく終わっちゃった…雑魚すぎでしょ…」

「なんで対魔忍の居るエリアに侵入してきたんだろ」

「思い通りには！させんッ！」

「させんぞおおおおお！！！！」





「まー！シオンしか勝たんっ！！って事がな  
さて…帰って報告しよ〜」

### 寄生淫虫グレートワーム

宿主を操る寄生虫。寄生時は触腕を食い込むようにして侵入し神経を直接侵食する。**魔法耐性**、ヌーツによる**防御術**などが意味を為さない優れモノ

うね  
うね



シオン

侵食

「う……頭が……い……行かな……っ……」

ふん

魔族は倒され爆散すると同時にシオンに寄生触手

を植え付ける……そしてシオンは魔族の元へ堕ちる……

Message

シオンはグレートニームに行動を誘導されている…



# オルタナの性拷問部屋

Name: シオン (対魔忍)

状態異常

・四肢拘束

「ん……ん……」

「どうもこんばんは！あたしはこの研究室に所属している……ふふ……  
まあ拷問部屋とも言われてるけど、ペ・オルタナよ♥」

「は……何……？」

「早速だけどあなた性経験は？」

「オチニ、は週何回してるのかしら？」



「魔族ッ！なんでおんたにそんな事言わなきゃいけないのー！」

くら

ひく

「あらあら反抗的で調教しがいのある素敵なお嬢さんじゃ

ない♡そわじゃあ、あたしが勝手に調べさせてもらっちゃあ♡」



「あらやだ♡きついなピンク色ッ！全然使ってないじゃないの。」

女の子はねえ…交尾してオナニーするのが一番幸せなのよお…」

いちばん

ぽん

「や…♡やめろ変態…♡広げるなま…」

「うん♡あなたにはタヌの喜びというのを徹底的に教えてあげるわ…♡」



「んあっ!!? 挿入っ!!」

おめい

んっ

んっ

「まずはおまんこの感度を上げないとねえ♥特製ディルドとアナルボール…挿入始めちゃおうかしらっ!」



「どんどん抗張してあげてからねえ……♡おくらやだも……」

ちゅちゅいおっぱい揺らして喜んでじゃって、エッチなのねえ♡」

「や……やめろおっぱい！そんなモノ入れないで！」

んあッ♡

ポルチオ

「子宮口に届いたかしら♡アナルで裏からゴリゴリして

あなたの弱点、裏と表から同時責めよ♡」

おっぱい



「一体何が目的なの!」

「あらっ? 言ったでしょ...? あなたにタヌの喜びを教え込むのよ!」

「このラズ魔族ども! 殺してやる!」

「あらあら♡ちゅっとお仕置きが必要

かしゅん♡出力最大...と」



「おっぴんぽんぽん…最大値」ぽんぽんぽんぽんぽん…」

(いきなり奥にびいっ♡深いっ…)

ぽん♡

♡ぽん♡

♡ぽん♡

ぽん♡

「おっぴんぽん♡に音したわぁ…子宮が潰れる感触はいかがかしらっ?」



もう無理なんですけど！」

「絶頂の確証……クーンが……」  
「後再度……」

ズ  
ズ  
ズ  
……  
↓

「うん、開発は始まったばかり、この程度で鳴いてたら大変よぉ♡」



はぁん♡

福

「おまんこの奥ううう♡潰されてえ…ッ」

「ぼ…イッぐう♡イッちゃう♡り♡り♡」

おはよう

「ぶっといディルドでイカせわるうううううう♡♡」

18



数分後

## 淫紋焼印器

淫紋を刻み込むための魔金属製の棒。淫魔の炎で先端が赤くなるまで灼いて使用する。温度は熱くはないが、快感神経を狙い撃ちで灼かれるような刺激が来るので、無様なアウタを晒すことになるだろう…

「何って…うふふ♡この焼き印で見て分かってる癖に聞いちゃうのねえ？あなたの身体に家畜としての印を焼き入れるの…よッ♡」

「はぁ…はぁ…もう良いでしょ…今度は何…する気なの…」





おなが

「あ…はああ♡子宮灼かわるる♡うら♡熱い♡」

うづうづ  
かっ♡  
うううう

かっ♡

ぐり♡  
ぐり♡

「あゝん、  
良い悲鳴わえ♡  
ギリギリ押し付けてあげちゃうッ！」





**Name:** シオン (対魔忍)

狀態異常 感度2倍

- ・四肢拘束
- ・アクメする度に感度が上昇
- ・魔法を使うとアクメ

「さすが淫魔の炎で熱した焼きごては効果バツ！グンッわッ！でも、この絶頂はメインじゃないの……これからが本番よ……♡」

「おまんこビクビクしてええ…♡イグッ♡う♡  
まんこイグッ♡…イグッ♡う♡う♡♡♡♡」

リリス  
夢淫魔の淫紋

使用した魔力に応じた強さで自身をアラタさせる淫紋。魔族同士の抗争で主従関係を作るために使用することが多い。シオンちゃんは人間だが一般魔族並の魔法が使えるので、その身体には効果が強い。アラタするたび永続的に感度が上がる…

しゅあぁーっ♡



「アムステルダム...ポルチオアムステルダム...」

「んへい...♡...?奥が感じる♡イェッ♡...イェッ♡...いん...」

んあッ♡

んっ♡

ンッ♡

ピカーッ♡

「分かるが...この淫紋はあなたが深イキ絶頂する度に

どんどん感度が上がっていく優れモノ♡」



# 催眠洗脳装置・サワリファイヌ

認識改変を専門で行うヘッドギア。感度？の倍までは完全に快感を  
シャットアウト出来る。自分の身に何が起きているように、魔法を使いながらアツク  
していようと自身はその事柄に認識できなくなる。

「でもこの事はあなたは任務中は思い出せないようにしてあげるよ」

「……サワリ……サワリ……サワリ……」

ガチャン

ズズズズ……

「女の子が怯えるのは素敵ねえ♡でも  
だめ♡催眠装置・開・幕よ♡」

「……サワリ……サワリ……サワリ……」



シオンは記憶消去・認識障害の催眠を掛けられた...

シオンは絶頂自党不可の催眠を掛けられた...

ほ  
お  
お  
お  
お  
♡

A stylized illustration featuring a large, black, brush-stroke style letter 'K' as the central element. To the right of the 'K' is a black heart symbol. Below the 'K' is a black lightning bolt symbol. The background is a soft, pinkish-red gradient with faint, glowing heart shapes and a small, dark, circular object in the upper right corner.

ピカーン

ちゅ♡

チカ♡

「頭☆に流れ込んでくるう♡まん♡イグ  
ううう！！！！イグイグッ♡んおっ♡お♡♡♡」

「催眠定着」は対象に「下下下」を維持させる

「思う存分」正義の味方  
してきなさい♡魔法たくさん

使えるようになってく硬<sup>あ</sup>い魔族を用意してあげるわねっ♡」





現状報告、対魔忍シオカゼ

際を見てこの文章を書く...どうやら記憶操作で記憶を消  
されているらしい...思い出せたら本部に送信したい...

今日は魔族に性感帯の開発を受けた。シオンのおまんこ  
とおっぱいが、すごく敏感になって大変。いつもおまんこの奥  
徹底的にぐりぐり潰されて、快感が逃せなかった。

1日中子宮を潰されて本当にしんどい...対策を考えないと  
このまあいづも通り街のパトロールをするけど、魔族はわざと

負けるような。表向き負けたように見せて勢力を拡大する  
作戦みたい。全く姑息な連中だわ!

明日から、開放されるみたいだから、頑張って思い出して  
対魔忍のみんなに伝えないと...

この平和な町に魔族を溢れさせたりはしないから!